

「白鷹町史・現代編」

編さん事業をスタート

町誕生60周年(平成26年度)に刊行します

町では、昭和52年に町史上・下巻(分冊)を刊行しています。それに続き平成26年10月町制施行60周年を迎えるのに合わせて町誕生後の歩みと実績について、「白鷹町史・現代編」として編さん・刊行いたします。昭和から平成と急速な変化の中で、町や町民のかたの生活がどのように変わり今に至るかを、皆さんのご協力をいただきながら編集してまいります。

町史編さん室を設置しました

中央公民館2階に町史編さん室を開設し、編さん室長には海老名慎一郎さん(十王)を迎え、編さんに向けた調査・研究を行っています。

今後、編集委員を委嘱し、執筆いただく予定です。より充実した編さん内容となるよう、町民の皆さんの参考となるご意見をお寄せください。

■問い合わせ 教育委員会文化振興係 (☎85-6146)

町誕生後の出来事



竣工当時の役場庁舎(昭和39年)



羽越水害(昭和42年)



菖蒲の渡し船(昭和40年代ころ)

これからの秋の夜長にいかがですか? 「文化財刊行物」を販売しています



「白鷹町石造文化財調査報告書」▽販売価格 2,000円

10年間にわたり、全地区のすべての石塔・石仏・石碑を調査し、まとめられています。県内でも例を見ない詳しい調査物です。

「白鷹町の文化財」▽販売価格 900円

町内の国・県・町の指定文化財41件を1冊にまとめています。写真もあり説明も分かりやすくなっています。



「史談 第26号」▽販売価格 1,000円

町史談会の会員などの寄稿や調査をまとめ、今回は町内の地名の由来などを掲載しています。

■販売先 町立図書館